

潮流発電による地域の脱炭素化モデル構築事業



【令和7年度予算（案） 650百万円（ 650百万円）】

潮流発電システムの実用化技術の確立や商用展開に向けた実証を行います。

1. 事業目的

潮流発電は再生可能エネルギーの中でも、天候に左右されずに発電量を予測できる。これまでの長崎県五島市での実証事業により、発電実績を確認できており、本事業において今後の長期運転や低コスト化に向けた課題解決等、ビジネスモデルの構築や技術的な実用化を達成することで、潮流発電事業の商用化を目指す。

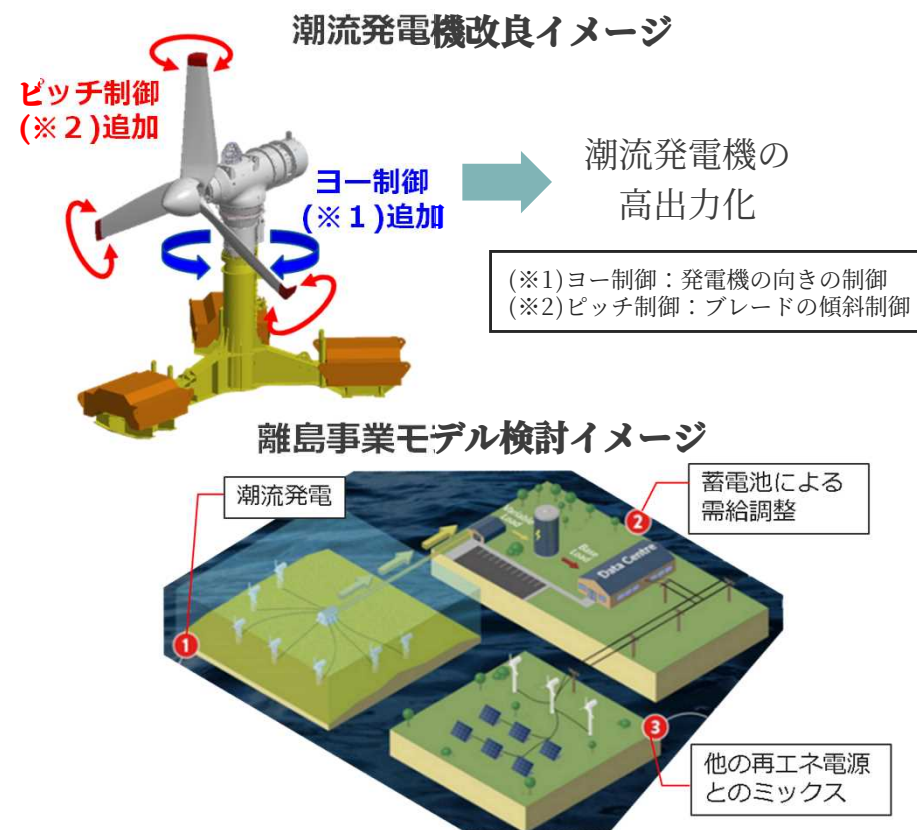
2. 事業内容

長崎県五島市での実証事業にて、気象の影響を受けない発電実績が確認できており、今後の長期運転や低コスト化に向けた課題をクリアするため、潮流発電機の高効率化による発電コストの削減、他の再生可能エネルギーとの組み合わせによる離島事業モデルの構築、潮流発電機を複数台設置したファーム化の経済性検討を行い、商用化に向けたビジネスモデルの構築を目指す。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業
民間事業者・団体
- 実施期間 令和4年度～令和7年度

4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室 電話：0570-028-341